

平成27年度採用職員【消防職】消防本部土浦消防署勤務

■現在の仕事について

私は女性消防吏員として採用され、現在土浦消防署の消防隊として勤務しています。

出動の指令がかかれば、いち早く現場へ向かい消火活動や救急活動、救助活動にあたります。また、災害によって活動内容は異なるため、多種多様な災害に臨機応変に対応できるように日々の訓練も欠かせません。

そして、消防の仕事は災害現場での活動だけではなく、災害を未然に防ぐための業務も行っていきます。例えば、防災活動では消防訓練に立ち会い市民の方々に消火器の利用方法や火災が起こったときにどのように対応するべきか指導したり、救急講習会で応急手当の指導なども行っていきます。この様に、災害を防ぐだけでなく災害の被害を最小限に抑えることも消防の重要な仕事となっています。

■特にやりがいを感じること

私が最もやりがいを感じる時は、例えば、火災現場で逃げ遅れた人の救助に成功したときや、救急の現場で傷病者の命をつなぐことができたとき、つまり、かけがえのない命を救うことができたときにこの仕事をしていてよかったと強く感じます。

また、署見学に来た子供たちからご年配の方々まで本当にたくさんの方から「いつも街の安全を守ってくれてありがとう」と言ってもらえることもあります。このような言葉を聞くと、私自身にとって励みになると同時に、常にその安全を守ることができるよう日々精進しなければと身が引き締まる思いにもなります。

■一言メッセージ

私たちの仕事は、市民の安心・安全を守るという大きな任務を背負っています。災害現場では、人の生命と関わることもあるため、仕事のやりがいはとても大きいですが、消防の仕事は想像以上に幅広く、日々勉強の毎日です。

だからこそ、仕事で得られる達成感はとても大きいですし、向上心をもって努力すればするほど、自分自身の成長も感じられる職業だと私は感じています。

私は女性ですが、素晴らしい頼れる先輩方のおかげで意義のある仕事ができています。また、新しい庁舎になり訓練施設が充実しただけでなく、仕事をする上での女性のための設備も整っています。

ぜひ、災害に強いまちを目指す消防士として共に活躍しましょう！